

平成26年度埼玉県・オハイオ州機械工学系奨学生レポート 10月

「国際交流」

10月最終日、ハロウインの日にフィンドレーでは今年初め手の雪が振りました。大学内の木々の葉も落ち、この間まで紅葉が綺麗だった街も冬に移りつつあります。今年も昨年と同様に強い寒波の報が出ており、木々と同様人々もまた徐々に冬支度を始めています。

Pumpkin Carving

ハロウインが近づく10月の終わり頃、フィンドレー大学で日本語を学ぶ学生と日本人学生合同で「Pumpkin Carving」というイベントが開かれました。Pumpkin Carvingとはハロウインで飾る Jack-o'-Lantern を作ることを指します。秋空の下日本人学生と現地の学生がペアを組み協力し合いながら制作して、とても有意義なものでした。アメリカのかぼちゃは日本のものと違い、形は大きく色はオレンジで中は日本のかぼちゃのように詰まっておらず、中をくり抜くのは比較的簡単でした。しかし中身が詰まっていなはいえ、ひとつ5kgほどありナイフで模様を彫るのは重労働で、次の日参加者は皆ひどい有様でした。大学内では寮や食堂など至るところがハロウイン仕様にデコレートされ、アメリカ国民のハロウインの力の入れように驚かされました。

Indian Party

先日クラスのインド人の子に誘われ Indian Party なるものに行ってきました。フィンドレー大学に色々な国から留学生が学びに来ており、そういった学生が中心となって毎月自国の文化を紹介するパーティーを開いています。先月は中国とアフリカのパーティーがありました、将来日本人もパーティーをするかもしれません。今月は留学生の中でも大半を占めるインドのパーティーで、パーティーでは伝統料理が振る舞われ春巻きに似たサモサやインドカレーなど本格的な料理を頂きました。留学生によるダンスや、インドの民芸品を景品にしたビンゴ大会などインドづくしの盛大なパーティーでした。



パーティーで出されたインド料理